



## 仕様書

品名：ネットワークカード

型式：SC21

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社  
IoT ソリューション事業本部

品名 ネットワークカード	型式 SC21	貴社仕様書番号
用途 ネットワーク経由でのUPSの管理		
添付図面 なし		
特記事項 本製品は、日本国内専用品です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国外の電源には対応しておらず、日本国外での使用は故障、火災の原因となることがあります。また、日本国外の法規制には対応しておりません。</li> <li>・日本国外への輸出および日本国外での使用は、お客様の判断と責任の下で行われるものとし、当社は一切の責任を負いません。</li> <li>・お客様の判断により本製品を輸出（個人による携行を含む）される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。</li> </ul>		
無償保証期間 購入日より3年間 詳細は、「保証契約約款」をご確認ください。		
変更経歴 本書の記載内容が変更された場合には、以下に記載いたします。 ※ 記載内容に変更がある場合、仕様書番号の末尾も改正符号と同じ符号となります。		
改正符号	日付	説明
A	2018/6/21	初版
B	2018/10/1	会社名／事業部名／URLの変更
C	2019/1/21	保証約款一部変更（「京都地方裁判所」から「東京地方裁判所」へ）
D	2019/6/3	特記事項の追記、1項、2項、3項の内容一部を修正
E	2020/1/14	3項【各部の名称と機能】⑦説明欄に（注意）を追記 5項に「冗長機能」を追記
F	2021/1/4	イラスト修正／文言統一／誤字修正／URL削除／仕様等の見直し
G	2021/2/1	5項に「PoEポート制御機能」を追記
H	2021/3/19	2項(P5)に「ネットワークセキュリティ機能」に関する内容を追記

## 目次

1. はじめに	P4
2. 安全上のご注意	P5
3. 本製品について	P7
4. UPS への取付け	P9
5. 主な機能と概要	P10
6. ネットワーク設定	P11
7. 保証契約約款	P11

## 1. はじめに

本書には、本製品を安全にご使用いただくため重要なことが書かれていますので、設置やご使用される前に必ずお読みください。

### 【免責事項について】

当社製品の使用に起因する事故であっても、装置・接続機器・ソフトウェアの異常、故障に対する損害、その他二次的な損害を含むすべての損害の補償には応じかねます。

### 【ご使用にあたってのお願い】

- ・最初に安全上のご注意について記載していますので、必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
- ・本製品を第三者に譲渡・売却する場合は、本製品に添付されている書類などすべてのものを本製品に添付の上、譲渡してください。本製品は添付書類など記載の条件に従うものとさせていただきます。
- ・本製品を処分する場合は、「2. 安全上のご注意」—「本製品の処分について」をご確認ください。

### 【本製品の輸出について】

- ・お客様の判断により本製品を輸出（個人による携行を含む）される場合は、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

### 【その他】

- ・本書内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- ・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・最新の製品情報は当社ホームページをご確認ください。
- ・Windows その他の名称は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他の各会社名、各社製品名は各社の商標または登録商標です。

## 2. 安全上のご注意

当社無停電電源装置(UPS)と組合せ、安全にご使用いただくために重要なことがらを記載しています。設置やご使用開始の前に必ずお読みください。  
また、UPSの取扱説明書等についても設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

本書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。 ※ 物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットなどにかかわる拡大損害を示します。
	禁止(してはいけないこと)を示します。 たとえば、  は分解禁止を意味しています。
	強制(必ずしなければいけないこと)を示します。 たとえば、  はアース接続(接地)が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 <b>注意</b>	
本書記載の使用条件・環境および挿入に使用されるUPSの使用条件・環境を守ること。	
本製品は、ファイアウォールなどのネットワークセキュリティ機能を有していません。本製品をネットワークに接続する場合は、必ずファイアウォールやアクセス権制限などにより、外部からのセキュリティ対策が講じられているネットワーク環境下へ接続してください。保守などを行うために外部からネットワークを通じて本製品へアクセスする場合は、VPN接続などの手段によりセキュリティを確保したうえでアクセスしてください。	
本製品の取り付け、取り外しを行なうときは、UPSを安定した場所に設置すること。また、本製品を落下させないように注意すること。 ● 落下により、けがをすることがあります。 ● 落下させた場合はすぐに本製品の使用を中止し、点検、修理を依頼してください。	
UPSは、アース接続(接地)を確実に実施すること。 ● 電源コンセント(商用電源)が3Pの場合、UPSの「AC入力」プラグをそのまま差し込んでください。 ● 電源コンセント(商用電源)が2Pの場合、「AC入力」プラグに3P-2P変換プラグを取り付け、アース接続(接地)をしてください。 または、UPSの接地端子よりアース接続(接地)してください。 ● 端子台接続の場合は、接地端子よりアース接続(接地)してください。 ● アース接続を実施しないと、故障や漏電があった場合に感電することがあります。	
本製品の取り付け、取り外しを行なうときは、必ずUPS本体と接続機器の電源を切り、「AC入力」プラグを電源コンセントから抜いた後に行なうこと。 ● UPSや本製品の故障、接続機器の故障に至ることがあります。	
本製品の取り付け、開梱、取り外しを行なうときは、基板上の部品に触れないこと。 ● 触れるとけがをすることがあります。 ● 本製品は静電気に敏感な部品を使用しています。特にコネクタ、その他の部品に触れないでください。 ● 部品が高温になっているとやけどをする恐れがあります。	
直射日光の強いところや、高温になるところに放置しないこと。 ● 電池が高温になり、破裂や火災などの原因になることがあります。	

濡らしたり、水をかけたりしないこと。 ● 感電や火災などの原因になることがあります。 ● 水に濡らした場合はすぐに本製品の使用を中止し、点検・修理を依頼してください。	
火中への投入や、分解、加熱などしないこと。 ● 破裂や火災を起こす危険があります。	
本製品の分解、改造、修理を自分で行わないこと。 ● けがや火災を起こす危険があります。	
本製品の EMD ポートに LAN ケーブルを接続しないこと。 ● 誤って接続した場合、ネットワーク機器が故障する可能性があります。	
本製品の USB ポートには、指定の USB 機器以外は接続しないこと。 ● 機器の故障、接続機器の故障に至ることがあります。	
本製品に搭載されている USB ポート(タイプ A)と mini USB ポート(Mini-B)を USB ケーブルで接続しないこと。 ● 機器の故障、接続機器の故障に至ることがあります。	
電池を取り外して乳幼児の手の届くところに置かないこと。 ● 乳幼児が飲み込む危険があります。	
電池の＋と－を針金などでショートさせないこと。 ● 発熱や火災を起こす危険があります	
本製品から煙、異臭、異音が発生した場合は接続の UPS の「電源」スイッチを切り「AC 入力」プラグを電源コンセント(商用電源)から抜くこと。 ● このような状態になったら絶対に使用せず、お買い求めの販売店あるいはオムロン電子機器修理センタに点検・修理を依頼してください。	
基板上に液体(電解液)があっても、液体(電解液)に触れないこと。 ● 液体(電解液)が目、皮膚や衣服に付着したら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の判断(診療)を受けてください。	

#### 本製品の処分について

● ビニール袋に入れて、市町村が指示する分別ルールに従って正しく処分してください。 ● 法人の方は、産業廃棄物として処分してください。
--

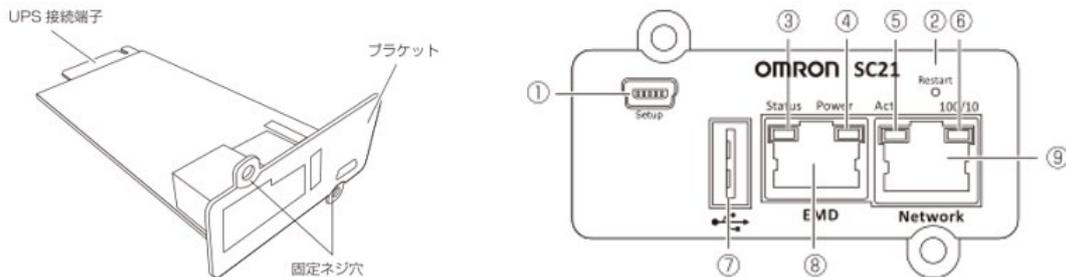
### 3. 本製品について

#### 【同梱品】



※製造番号は、シリアル番号と同じです。

#### 【各部の名称と機能】



名称	説明
① Setup ポート	設定用ポート (Mini-B) / 本製品付属の USB ケーブルをご使用ください。
② Restart ボタン	本製品を再起動します。
③ Status ランプ	※本製品では使用しません。
④ Power ランプ	緑色 / 通信ができる状態になると点灯します。
⑤ Act ランプ	黄色 / データ送受信中に点灯します。
⑥ 100/10 ランプ	緑色 / 点灯:100M、消灯:10M
⑦ USB ポート	指定の対応無線 LAN アダプタ、USB メモリを接続します。
⑧ EMD ポート	※本製品では使用しません。
⑨ Network ポート	LAN ケーブルを接続してください。

#### 【仕様】

ネットワーク	10Base-T/100Base-TX
USB	タイプA (無線アダプタ/USB メモリ用) (注意)本ポートを充電用途に使用しないでください。 また、100mAを超える電流が必要なUSB機器を接続しないでください。
	Mini-B (コンソール設定用)
プロトコル	SNMP、HTTP、HTTPS、SSH、Telnet、ICMP、SMTP など
MIB	SWC2 (独自: SC21 専用)、UPS MIB (RFC1628)
使用環境温度/湿度	-10~55°C / 10~90%RH (無結露)
保管環境温度/湿度	-20~55°C / 10~90%RH (無結露)
最大消費電力	3W
	6W (USB 使用時)
外形寸法 (W×D×H)	60×130×19 mm
本体質量	約 70g
梱包寸法 (W×D×H)	233x161x60 mm
梱包重量	約 400g
ノイズ規制	VCCI クラス B (準拠)

## 【対応機器・ソフトウェア】

対応UPS	当社の製品ページなどをご確認ください。
推奨Webブラウザ	Microsoft Edge／Internet Explorer 11
	Google Chrome
	Safari
	Firefox
対応無線LANアダプタ	EDIMAX 製 EW-7811Un
動作確認済USBメモリ	BUFFALO 製 RUF3-AL032G
	GREEN HOUSE 製 GH-UF3TA32G

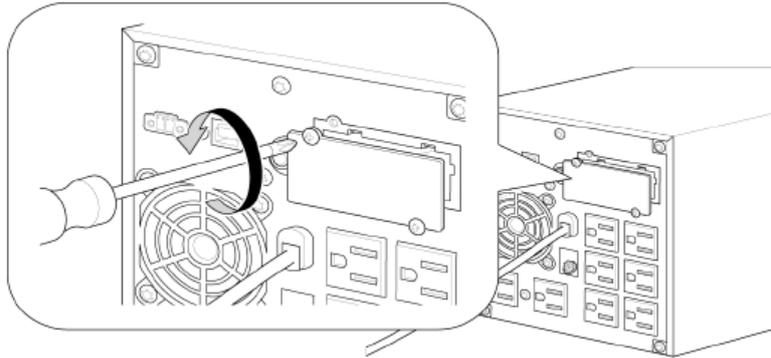
## 4. UPS への取り付け

UPS 本体背面のオプションスロットに本製品を取り付けます。  
オプションスロットの位置は機種毎に異なりますので、詳細はUPS の取扱説明書をご確認ください。

### 注意

本製品の取り付け取り外しをする場合は、UPS の「電源」スイッチを切り、「AC 入力」プラグを電源コンセント（商用電源）から抜いてください。

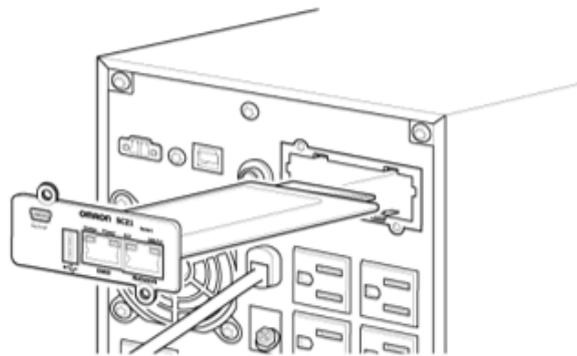
- ① ネジ 2 本を外し、カバー（または既存のカード）を取り外します。  
※取り外したカバーは紛失しないように保管しておいてください。



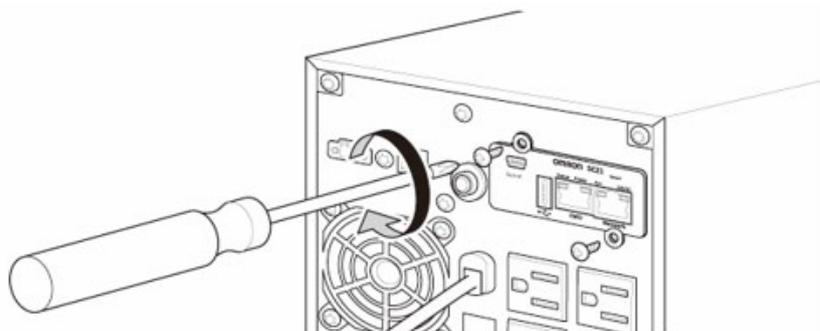
- ② 本製品を挿入し、カード背面の端子が UPS のコネクタに確実に固定されるように押し込みます。

### 注意

挿入方向を確認し、無理に押し込まないでください。



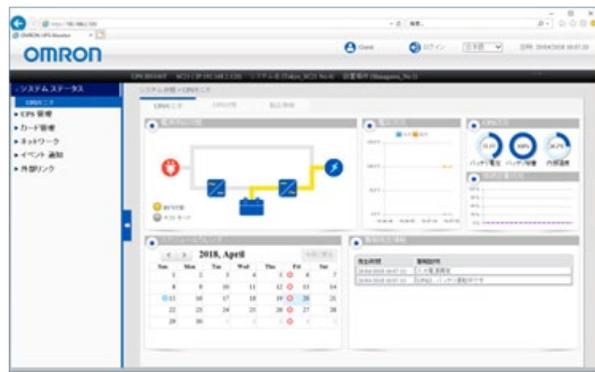
- ③ 取り外したネジ 2 本で本製品を固定します。  
※BN150XR は 1 本留めになります。



- ④ UPS の「AC 入力」プラグを商用電源コンセントに挿してください。

## 5. 主な機能と概要

- UPS 制御機能
  - ・ ネットワーク経由で即時またはスケジュールによる UPS のシャットダウンや起動を行えます。
  - ・ 自動シャットダウンソフトを併用することによりコンピュータのシャットダウンができます。
- UPS 監視、モニタ機能
  - ・ UPS が検知する入力出力電源（電圧、周波数）、バッテリー、接続容量などの数値情報を取得し、UPS の動作状態を監視できます。
  - ・ ブラウザで UPS の動作状態をモニタできます。



(UPS モニタ)

- 通知機能
  - ・ UPS において異常（UPS 故障、バッテリー劣化など）や入力電源異常などを検知すると、SNMP (Trap) やメールで、発生イベントを通知できます。
- スクリプトシャットダウン機能
  - ・ 自動シャットダウンソフトをインストールできないアプライアンスサーバなどでも、スクリプトをネットワーク経由で送信し、シャットダウンすることができます。
  - ・ プリセットのスクリプトをユーザで編集、または新たなスクリプトの追加ができます。
- 死活監視機能
  - ・ 接続している機器の応答確認を Ping による死活監視ができます。  
応答がない場合は、UPS の再起動や、コンセント出力の停止／開始ができます。
- PoE ポート制御機能
  - ・ PoE 装置（スイッチ）に接続されている PoE 対応ネットワーク機器（Web カメラなど）の死活監視（Ping）ができます。  
応答がない場合は、PoE 装置（スイッチ）に SSH または TELNET にてログインし、対象ポートへの給電の制御（停止、停止／起動、起動）を行います。
- 冗長機能
  - ・ 自動シャットダウンソフトを使用せず、冗長電源構成を構築できます。
- ログ機能
  - ・ SC21 が検知した UPS のイベントログを内部メモリに記録し、UPS から収集した数値情報をデータログに記録できます。
- 無線 LAN 機能
  - ・ 無線 LAN アダプタ（EDIMAX 製 EW-7811Un）を接続することで、無線 LAN 経由でネットワークにアクセスができます。
- USB メモリ機能
  - ・ USB ストレージを接続することにより、SC21 内の各種ログを USB ストレージに保存できます。

詳細は「ネットワークカード SC21 取扱説明書」をご確認ください。

「ネットワークカード SC21 取扱説明書」は、当社ホームページにてダウンロード提供しております。

## 6. ネットワーク設定

本製品は、IP アドレスを固定しています。  
ご環境に合わせて設定を変更してください。  
なお、設定方法については、製品同梱の「ネットワークカード SC21 セットアップガイド」をご確認ください。

ネットワーク設定（初期値）		
IPv4	IP アドレス	192.168.2.150
	サブネットマスク	255.255.0.0
	ゲートウェイ	192.168.2.1
IPv6	無効	

## 7. 保証契約約款

### 保証契約約款

#### はじめに

この保証契約約款（以下「本約款」）は、取扱説明書にしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず、「保証書」に記載した保証期間内において、製品（付属品等を除く）が故障した場合、本約款に明示した期間、条件の下において、「無償修理」を行なうことをお約束するものです。お客様が本約款の各条項にご同意いただけない場合は、製品を使用せずに販売店へご返却ください。

#### 第1条 定義

本約款で使われる用語の定義は次の各号の通りとします。

- ① 「保証書」とは製品名（商品名）や保証期間を予め記入した上で当社が無償修理を保証する旨を約したものをいいます。
- ② 「製品」とは当社製品として梱包されたもので本体部分（ACアダプタを含む）をいい、付属品等は除きます。
- ③ 「故障」とはお客様が取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載事項に従った正常な使用状態で正常に機能しない状態をいいます。
- ④ 「無償修理」とは製品が保証期間内に故障した場合、当社が無償にて行なう故障箇所の修理をいいます。
- ⑤ 「有償修理」とは製品が保証期間外に故障した場合、お客様に費用を負担していただいで当社が行なう故障箇所の修理をいいます。

#### 第2条 保証期間

保証期間は、購入日より製品と同梱されている保証書に記載されている期日までとします。  
ただし、購入日及び販売店の署名または押印等が記載されていることを条件とします。

#### 第3条 保証の範囲

- 3-1 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限りです。
- 3-2 当社の保証範囲は前記（3-1）記載をもつて全てとし、故障によってお客様に生じた損害（事業利益の損失、事業中断、情報の損失またはその他の金銭的損害を含むが、これらに限定されない）については、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても当社は一切の責任を負わないものといたします。

#### 第4条 修理

- 4-1 製品に故障が生じた場合、お客様が当該製品を当社指定の修理受付窓口へ送付することにより、当社が修理を行ない、修理完了後にお客様の指定する場所（日本国内に限る）へ発送するものとします。なお、送料は、無償及び有償修理ともお客様から送付いただく場合はお客様のご負担（元払い）となります。修理後の送料は当社にて負担いたします。
- 4-2 当社は、本製品の修理に代えて当社の判断にて、本製品と同期種の交換または同等機能の製品との代替交換を行なうことができるものとします。
- 4-3 当社は本製品の修理を実施するにあたり、パーツ交換（ボード、モジュールを含む）によって修理を行なうことができるものとし、交換された旧パーツは当社の、新パーツはお客様所有の財産となります。なお、パーツ交換に代えて同機種または同等機能製品と交換した場合も交換対象の製品は当社の、代替製品はお客様の所有の財産となります。

#### 第5条 保証の不適用

保証期間内であっても、以下の場合は無償修理の対象外とさせていただきます。

- 5-1 使用上の誤り、及び当社の事前承諾なしになされた修理、改造や付加による故障、及び損傷。
- 5-2 お買い上げ後の落下、取扱いの不注意などによる故障及び損傷。
- 5-3 火災・地震・風水害・落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、及び通常基準を超える異常な物理的もしくは電氣的負荷が加えられたことによる故障及び損傷。
- 5-4 修理依頼の際、保証書のご掲示をいただけない場合、及び以下の各号に該当する場合。
  - ① 保証書の有効期限が終了している場合。
  - ② 保証対象物件の形式・製造番号が修理を行なう物件のそれと一致しない場合。
  - ③ 保証書の内容を明らかに改ざんしたと思われる場合。
  - ④ 保証書に、所定記入事項（お買い上げ年月日、お客様名、販売店名）の記入のない場合、あるいは字句を不当に書き換えられた場合。
- 5-5 消耗部品、自然劣化により故障したもの。ただし、個別に保証契約を締結するか、または個別に保証の範囲を定めている場合はその個別の契約または定めに従うものとする。
- 5-6 故障の原因が本製品以外に起因する場合。

#### 第6条 準拠法

本約款の解釈は日本国の法令が適用されるものとします。

#### 第7条 裁判管轄

本約款に関する訴訟の第一審合意管轄裁判所は東京地方裁判所とします。

#### 第8条 有効範囲

本約款は、使用可能国にて発生した故障の場合のみ有効とします。